

令和元年度実施施策に係る政策評価書

別紙 2

(環境省R1-41)

施策名	目標9-1 環境基本計画の効果的実施					
施策の概要	各主体における環境配慮の織り込みの推進や環境白書等を活用した普及啓発等を行うなど、環境基本計画の効果的な実施により、環境保全に関する施策の効果的な実施を図る。					
達成すべき目標	環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進					
施策の予算額・執行額等	区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	104	90	90	88
		補正予算(b)	-	-	-	
		繰越し等(c)	-	-	-	
		合計(a+b+c)	104	90	90	
執行額(百万円)	96	83	84			
施策に係る内閣の重要政策（施政方針演説等のうち主なもの）	-					
測定指標	第五次環境基本計画の点検	中央環境審議会総合政策部会を2回開催し、第五次環境基本計画の進捗について点検を実施した。	施策の進捗状況(実績)	目標	達成	
			R2年度	点検	○	
	環境白書、英語版白書:年1回発行	環境白書、英語版白書を発行した。	施策の進捗状況(実績)	目標	達成	
			R元年度	年1回発行	○	
	見積りの方針の調整を行った結果を資料に取りまとめ、国会等へ説明する。	見積りの方針の調整を行った結果を資料に取りまとめ、国会等へ説明した。	施策の進捗状況(実績)	目標	達成	
			R元年度	国会等へ説明	○	
評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 目標達成 (判断根拠) ・平成30年4月、第五次環境基本計画を閣議決定し、同計画の進捗状況の点検のため、令和元年度は中央環境審議会総合政策部会を2回開催した。 ・環境白書、英語版白書を発行した。 ・見積りの方針の調整を行った結果を資料に取りまとめ、国会等へ説明した。				
	施策の分析	・第五次環境基本計画の点検は、令和元年度から実施し、目標を達成することができた。 ・令和元年版環境白書を作成し、国会へ報告するとともに、同白書の英語版を作成した。 ・環境保全経費の見積りの方針の調整を行った結果を資料に取りまとめ、国会等へ説明した。				
	次期目標等への反映の方向性	【施策】 環境基本計画の進捗点検、環境白書の作成及び環境保全経費のとりまとめは、環境保全に関する基本的な施策であり、必要不可欠であるので、引き続き、効果的な実施に努める。 【測定指標】 環境基本計画については、毎年度、進捗状況の点検が確実に実施されたことがわかる指標であり、妥当である。また、環境白書の作成及び環境保全経費の見積り方針の調整は法定事項であり、今後も引き続き実施する必要がある。				
学識経験を有する者の知見の活用	中央環境審議会総合政策部会を2回開催し、議論を行った。					
政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	第五次環境基本計画(平成30年4月17日閣議決定)					
担当部局名	大臣官房 環境計画課	作成責任者名 (※記入は任意)	環境計画課長 松田 尚之	政策評価実施時期	令和2年9月	